

国際油濁補償基金 ガウテ・シバートセン事務局長の表敬訪問

この度、当協会は国際油濁補償基金(IOPCF)*のガウテ・シバートセン事務局長らの表敬訪問を受け、土屋副会長、森重理事長他と面談を概要以下の通り実施いたしました。

【面談概要】

日付：2023年10月18日（水）10：00～10：45

場所：日本船主協会

出席者：(IOPCF) ガウテ・シバートセン事務局長、奥川政策担当官
(当協会) 土屋副会長、森重理事長、伊藤国際担当部長、他

面談の冒頭、土屋副会長より、シバートセン事務局長の当協会再訪問に対し心から歓迎の意を表した他、森重理事長からは同日午後には開催される IOPCF と日本海事センターの共催セミナーについて、国内海事関係者の国際油濁補償体制に対する理解醸成の観点から開催の意義を強調、出席を楽しみにしている旨伝えました。

これに対しシバートセン事務局長は、日本は自身の出身国であるノルウェー同様大きな海事クラスターを有する海事大国であり、IOPCF 会合でも重要な役割を果たしている事から、引き続きの連携に期待を寄せる旨述べられました。

この他、シバートセン事務局長より Bow Jubail 号事故等の対応に関して進捗共有があった他、Dark Fleet（影の船団）や国際 P&I グループ以外の保険に係る問題等について幅広く意見交換を実施しました。



左から、森重理事長、シバートセン事務局長、土屋副会長



集合写真

*タンカーからの特定の油流出事故等で船主の責任限度額を超えた汚染損害が発生した際、被害者への補償を行う国際機関。油受取人が拠出する補償基金を管理・運用している。

URL：<https://iopcfunds.org/>